

自治体予算に依存しない『健康・介護予防ポイント』を目指す！ 『逆プロポ』にて、実証・導入自治体を募集開始

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介、以下 ベスプラ）は、「脳にいいアプリ×健康ポイントサービス」を基盤に、住民の健康行動・社会参加を促進しつつ、民間側には販促・集客の価値を提供し、その収益をポイント原資へ還元する仕組みと一緒に検討いただける自治体様を募集いたします。

なお、自治体様からの応募に際し、株式会社ソーシャル・エックス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：伊藤 大貴）が提供する官民共創新規事業開発プラットフォーム「逆プロポ」(<https://gyaku-propo.com/>)を活用しています。

本プロジェクトに興味がある自治体様は以下よりご応募ください。

【自治体予算に依存しない『健康・介護予防ポイント』の構築を一緒にしませんか？】

<https://gyaku-propo.com/projects/b9df73b7-0be5-4557-a246-b34f07ccd526>

官民共創プロジェクトにて自治体を募集

逆プロポ
GYAKU PROPO

自治体の予算に依存しない
『健康・介護予防ポイント』の構築を
一緒にしませんか？

(b_p) × SOCIALX 募集期間 2026年1月26日～2月27日

■ 募集背景

健康ポイント・介護予防ポイントは、住民の行動変容を促し得る一方で、自治体現場では次のような課題が起こりがちです。

- ①普及・継続しない
- ②効果が見えにくい（検証しづらい）
- ③原資（ポイント財源）が続かない

- ①、②の問題は八王子市などの実証で検証済み。
- ①：3年で対象人口の10%までアプリが普及、3年経っても継続率が80%以上を維持。
- ②：生活習慣病予防示唆（BMIや血圧の維持・改善）、認知症予防（脳MRI分析により9年程認知症を遅らせられる示唆）、また、歩行・認知機能・バイタル情報・社会参加などの状況を定量分析する事が可能なので課題抽出にも利用可能。

ただ、「③原資が続かない」は、制度が軌道に乗るほど自治体負担が増えやすく、継続性のボトルネックになります。そこでベスプラは、ポイントを“配る仕組み”だけでなく、地域店舗・民間企業の販促ニーズと接続して収益を生み、その収益を原資へ還元する官民共創モデルにより、健康施策を持続可能化することを重視しています。

■ 募集プロジェクトの概要

本プロジェクトは、健康・介護予防ポイントを「自治体負担だけに依存しない」形へ転換するための、官民共創型の実証・導入募集です。

■ 目指す姿：民間の協力で原資を循環させる

健康・介護予防ポイントの原資循環モデルを、自治体の実情に合わせて以下の通り実装します。

- ・住民：歩く／食事／脳トレ、イベント・ボランティア等でポイント獲得
- ・地域店舗：ポイント利用先となり、集客・認知向上
- ・民間企業・店舗：アプリ内での集客・商品紹介・イベント連携などの“販促価値”を得る
- ・収益：販促等で得た収益をポイント原資へ還元し、事業を持続可能化

■ ベスプラが提供する基盤

(1) 健康増進と地域活性を促す「脳にいいアプリ×健康ポイントサービス」

本サービスにより、歩行・脳トレ・食事管理・バイタル・服薬管理等を、誰でも継続しやすい形でサービスを提供いたします。

(2) 施策運用・効果検証の支援

上記サービスより、行動・健康データの分析と、月次／半期／年次等の解析・報告を実施。

■ 進め方（募集したい提案の型）

まずは小さく試し、民間の協力者を見つけて持続可能化へ進めます。

- ①トライアル（まず試す）：アプリ×ポイント施策を地域で試行
- ②地域店舗・企業ヒアリング：商工会等も含め、店舗10件程度から意見聴取し、協カスキームを設計
- ③官民共創の実装：集客・商品紹介・イベント連携等をアプリで運用し、収益→原資還元の形を構築

■ 自治体の皆様をお願いしたいこと

本件は、自治体の実務負担を最小化しつつ、以下の協力をお願いしたいです。まず自治体にご協力いただきたいのは『広報』となり、実務はベスプラにて実施いたします。

- ①住民向け広報（市報／町報の配信・HP掲載・周知チラシ設置・配布等）
- ②協力いただける民間企業・団体への広報
 - ・商工会・商店街・観光協会等への接続（ベスプラにご紹介ください）
 - ・地域店舗・企業へのヒアリング機会の設定（メールやWeb案内でも可）

【本プロジェクトがフォーカスする社会課題と取り組みの全体像】

<https://youtu.be/5H-2dFjLfJw?si=5IT9RSOfhZe4Ht1u>

■実施スケジュール（予定）

2026 年 1 月 26 日 募集開始
2026 年 2 月 27 日 募集締切
2026 年 3 月上旬 採択自治体決定
2026 年 4 月以降 プロジェクト開始

■応募条件

2026 年 2 月 27 日（金）17 時迄に、エントリーシート（A4・一枚程度）に必要事項を記入し下記メールアドレスまで提出すること

提出先：gyaku-propo@socialx.inc

■企業情報

企業名： 株式会社ベスプラ

代表者名： 代表取締役 遠山 陽介

公式サイト： <https://bspr.co.jp>

ベスプラの取り組み：中高齢者ヘルスケアに特化した IT スタートアップとして、自治体・大学・企業等との連携実績を多数有します。本提案の核は、健康施策の“デジタル化”だけでなく、地域店舗・企業と連携して原資を循環させることで、ポイント事業を持続可能にする点となり、まだ健康/介護予防ポイントを導入されていない自治体様にご提案可能となります。既に健康ポイントを導入されている自治体様にも、他自治体の状況を踏まえたアドバイスも可能ですのでお気軽にご相談ください。